

令和07年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（外国人留学生入学試験Ⅱ期）

専修・専攻 臨床社会学専修

試験科目 小論文

出題の意図

- 修士課程において社会学的な研究を行うにあたり必要な論理的思考能力、文章表現能力が備わっているかを記述式の設問によって確認する。
- 修士課程において必要となる基礎知識を有しているかを確認する。
- 日本で修士課程を修めるのに必要な語学的能力を有しているか確認する。

令和7年度 大妻女子大学大学院 修士課程(外国人留学生入学試験II期)入学試験問題

人間文化研究科 現代社会研究専攻 臨床社会学専修 小論文

1 次の問題は解答必須問題です。全員解答してください。

解答用紙に設問番号を明記した上で、800字～1000字で記述してください。

(問題)

任意の社会問題について、その現状、それが生じている背景、解決の方策について論じてください。
またその際、社会学の専門用語を必ず2つ以上用いてください。

2 次の2問のうち、1問を選択し解答してください。

解答用紙に設問番号(A又はB)を明記し、800字～1000字で記述してください。

(A)異文化について研究を行う場合にどのようなことに気を付ける必要があるか。「文化相対主義」という言葉を含めて、説明しなさい。

(B)ソーシャルワークのアプローチの中で、あなたが特に重要だと思うアプローチについて説明し、それにに対するあなたの考えを論じなさい。

令和07年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（外国人留学生入学試験Ⅱ期）

専修・専攻 臨床社会学専修

試験科目 英語

出題の意図

- ・社会学の基本的な考え方を示した原著を示し、その中でもジェンダーと関わる内容を取り上げた。
- 社会学の事物の捉え方、探究することへの理解できるかを問う。
- ・社会学をベースにした学びにおける基本的な英語読解能力を問う。

令和7年度 大妻女子大学大学院 修士課程（外国人留学生入学試験II期）入学試験問題
人間文化研究科 現代社会研究専攻 臨床社会学専修
英語

以下の文章を読み、問題に答えなさい。

本部分については
著作権上の制約により
掲載することができませ
ん。

(Peter L. Berger *Invitation to Sociology* 1963 Anchor Books)

- ア 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- イ 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
- ウ 下線部(3)を日本語に訳しなさい。